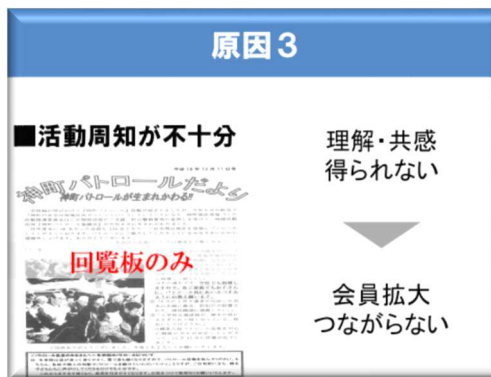
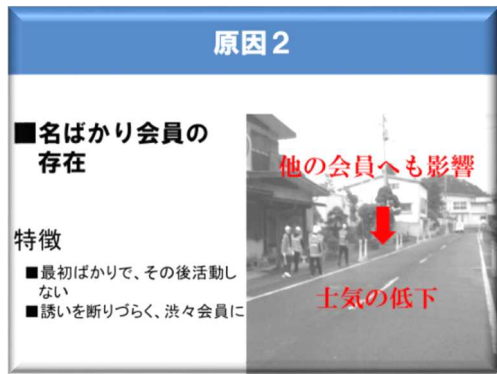
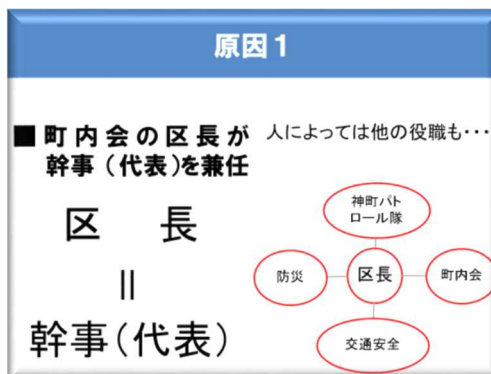


神町パトロール協議会（山形県）

神町パトロール協議会は、平成 17 年 8 月から、山形県の東根市神町地区で活動しています。主な活動は、徒歩によるパトロール活動です。団体は、役員 13 名、幹事 27 名、会員総数 184 名で構成しています。

それでは、近年、課題として取り組んでいることについて説明させていただきます。

- 1 つ目の課題は、平成 20 年から 22 年にかけて、会員数が伸び悩んだことです。
- 2 つ目の課題は、活動開始から数年経過後、活動が消極的になっていったことです。



これらの原因は、4 つあったと考えました。

1 つ目は、会長以下の役員の問題です。当初、役員には各区の区長さんに就いていただきました。区長さんは、町内会の交通安全、防災等、色々な職務を持っています。そのため、神町パトロール隊の活動は、手薄になってしまう方もいらっしゃいました。

2 つ目は、会員の問題です。例えば、会員になるにあたり、「区長さんから頼まれたからやるしかなくて受けた」など、どちらかといえば入会に消極的な方が存在したことです。活動そのものに共感を得ていた訳ではないため、その意識がパトロール活動に出てしまうなど、士気を下げる原因となっていました。

3つ目は、活動の周知方法の問題です。活動開始から年1～2回、各区に回覧で回す「神町パトロール隊だより」でしか活動報告をしておらず、我々の活動に共感を得られていないという状況でした。

4つ目は、役員と会員の意見交換の問題です。平成23年頃は、会員が160人から170人近くいましたが、年1回の総会のほか、会員と執行部側との意見交換会は年に1回しかなく、なかなか会員が意見を言えない、会員の意見を吸収できない状況でした。

次に、これらの課題の解決策を発表させていただきます。

1つ目は、役員を地域の会員の中から選出する形に変えました。それにより、前向きにリーダーシップを発揮する人たちが現れ、活発な意見も出るようになり、活動も充実しました。

2つ目は、会員に対する活動の継続意志の確認です。これにより、会員が今の半分以下になる可能性もあると考えました。しかし、半分になっても、真にやる気のある会員による活動の方が、より活発になるのではないかとということで、トライしました。結果、1割の方は退会されましたが、9割の方はバリバリこれからもやっていくという意志の固い方が残っていただきました。

3つ目は、継続可能な方々への勧誘活動です。ジョギング、犬や自分の散歩等、外に出て活動している人たちを勧誘すれば継続性のある会員が増えるという考えに至り、そのような方々を勧誘していく方針を打ち出しました。各区長さんや地区の代表者さんに、そのような方々を推薦してくださいとお願いしています。

4つ目は、活動の周知方法の工夫です。我々の活動を地域の皆さんに知っていただければ、会員の勧誘にも良い影響が出るのではないかと考えました。そこで、学校のたより、市の広報誌、新聞等にチャンスがあるごとに投稿して意見を述べさせていただきました。

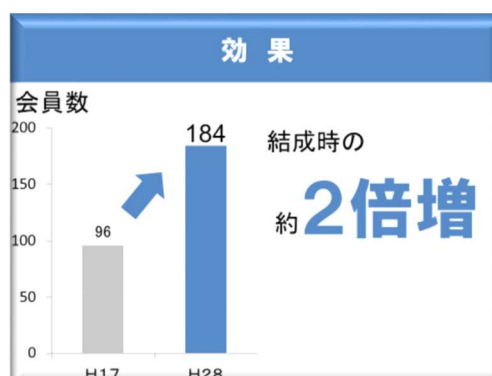
5つ目は、役員と会員の意見交換による活性化です。幹事会そのものが年に1～2回、若しくは必要な時にだけ参加するという形だったものを、2か月に1回から、3か月に2回程度と定例化しました。その結果、会員の方から要望等がある程度出てきて、役員会で取り上げて、具体化していくという形がとれるようになりました。その中で出てきたのが、年1回の一斉パトロールの実施です。会員184名を1か所に集めて、決起集会を行った後、一斉パトロールに出発するというものです。

次に、経費面の工夫について説明します。活動には、ベスト(夏用・冬用)や帽子、ボランティア保険の加入費等1人約3,000円から3,500円かかります。費用を節約するため、来年からベストを新しくします。これは、これまでの夏用と冬用のそれぞれベストを廃止し、冬も下に防寒着を着ることが出来るベストに改善し、1着にすることによりコストを下げるものです。

これらの解決策の効果ですが、平成17年に96名だった会員数は、現在は184名

と約2倍になりました。皆さんのモチベーションも上がってきましたし、活動も活発化してきました。

皆さんが意見を言って、その意見が取り入れられて、そうするとまたこのようなことをやりたいという意見が出て、良い方向へ回り始めている段階です。先日も、もう少し、パトロールできる日を増やした方がいいのではないかという意見が出て、全会員を集める年間の一斉パトロールのほかに、27ある地区でも一斉パトロールデーを設けてはどうかという話も出てきているところです。



質疑応答

(質問者)

予算はどのようにして捻出されていますか。

(神町パトロール協議会)

区長協議会(地域)からある程度の負担金を出していただくことにしました。また、公民館のまちづくり振興資金というものの中から一部助成してもらうなどして、年間で約20万円の予算で運営しています。

(質問者)

地区が分かれています、それぞれ特徴等があるのですか。

(神町パトロール協議会)

現在、27ある地区は、来年の春に28になります。特徴の例としては、今日来ている副会長の地区は、週に3回、一斉パトロールを行い、集合時間・場所を決め、参加可能な人がそこに集まりパトロールをしています。また、食事会やカラオケをして、労をねぎらいながら活動している区もあります。